

Press Release



<<報道資料>>

2012年10月11日

日本コンピュウェア株式会社

SaaS APM の性能を高める 新世代パフォーマンス分析ソリューション、 Outage Analyzer の無償提供を開始

**クラウドとサードパーティ Web サービスの機能停止(アウトエージ)を追跡し、
原因と影響を即時に通知**

※当資料は、コンピュウェア コーポレーションが米国時間2012年10月10日に発表した報道資料の抄訳です。

米国ミシガン州デトロイト - 2012年10月10日発表 - コンピュウェア コーポレーション (NASDAQ: CPWR)は、本日、SaaS アプリケーションパフォーマンス管理(APM)の性能を向上させる新世代のパフォーマンス分析ソリューション、Outage Analyzer を発表しました。このソリューションは、世界中の Web、モバイル、クラウドアプリケーションに対して、ミッショングリティカルなサードパーティの Web サービスにおける機能停止をリアルタイムで可視化し、警告を発します。コンピュウェアは、この新サービスの無償提供を開始します。

最先端のビッグデータ技術と独自開発の異常検知エンジンを活用した Outage Analyzer は、1日に80億以上のデータポイントについて相関関係をチェックします。Compuware Gomez パフォーマンス監視ネットワークを通じて、15万以上のテスト場所からのデータが集められ、機能停止に関する、範囲、期間、イベントの推定原因などに関する情報がすべてリアルタイムで可視化されます。

IDC の企業システム管理ソフトウェア部門、プログラム担当バイスプレジデントの Tim Grieser 氏は次のように述べています。

「コンピュウェアの新サービス、Outage Analyzer は、アプリケーションパフォーマンスの問題をほぼリアルタイムで解決するために、ビッグデータ分析技術を適用したいと願う業界の最近のニーズをそのまま反映したものと言えます。自動異常検知機能を含め、大量のデータを分析して可視化する能力を持つ Outage Analyzer により、IT 業界と顧客企業は、サードパーティ Web サービスにおける機能停止の発生元と原因をより深く理解できるようになるでしょう」

クラウドとサードパーティの Web サービスにより、企業は満足度の高いユーザ一体感を迅速に提供できるようになった反面、いずれかの部分に問題が生じた場合には、Web やモバイルサイト全体がパフォーマンスの劣化、場合によっては機能停止の危険にさらされるという事態に至っています。調査によると、多くの Web サイトは 1 つのトランザクションについて 10 以上のホストと関わっており、その多くが、

ソーシャルメディア、e コマースプラットフォーム、Web 分析、広告サーバー、コンテンツ配信ネットワークなどのサードパーティクラウドサービスに繋がっているということです。

Outage Analyzer は、以下の機能により、このような複雑さを解消します。

- **インシデントの可視化**

Outage Analyzer のグローバルマップビューにより、サードパーティサービスの問題を自動的に可視化。このビューには現在の状況、重篤度や地理的要因に基づいた影響、期間に関する情報が、機能停止の可能性や推定原因と一緒に表示されます。行なうことは、機能停止の規模や程度が拡大する経緯を示したタイムラインビューも提示。タイムラインには再生機能が備わっており、機能停止の再生や、時間経過に伴う影響の進展を検証することもできます。

- **インシデントのフィルタリングとサーチ**

Outage Analyzer を使えば、影響の重篤度に応じてフィルタリングを行った直近の機能停止を可視化し、特定の IP、IP 範囲、サービスドメインについて機能停止の検索を自動的に行なうことができます。これによりユーザーは、アプリケーションに影響を与えるかねないサービス内の機能停止を発見することができます。

- **警告**

ユーザーはサインアップすることにより、RSS ツイッターのフィードを通じて、警告を自動的に受け取れるよう設定できます。また、サードパーティの Web サービスプロバイダのポピュラリティ、機能停止の可能性、影響を受ける地理的領域など、警告を要するインシデントのタイプを指定することも可能です。警告には、グローバルマップビューへのリンクと機能停止の詳細が含まれます。これにより、問題が起きる前に警告を発することが可能になります。

- **パフォーマンス分析ビッグデータプラットフォーム**

Flume や Hadoop などのクラウド最先端のビッグデータ技術を活用し、Compuware Gomez の顧客ベースと Compuware Gomez ベンチマークテスト全体からライブデータを集め、1 日に 80 億以上のデータポイントを処理。ローデータの処理から可視化、機能停止の警告まではすべて数分の内に行われ、タイムリーで利用価値の高いアウテージデータが得られます。

- **異常検出アルゴリズム**

Outage Analyzer のビッグデータプラットフォームの中核をなす独自開発の異常検知エンジンが、世界中の Web のパフォーマンスに影響を与えるサードパーティ Web サービスの問題を自動的に識別。その後アウテージデータの相関関係を検証し、問題の発生元を突き止め、影響を数値化し、原因をリストアップするという作業を、すべてリアルタイムで行います。

コンピュウェア APM ビジネスユニットの製品管理担当バイスプレジデントである Steve Tack は次のように述べています。

「Outage Analyzer が稼動を始めて以来、サードパーティの Web サービスにおいて、1 日平均で約 200 の機能停止が確認されています。Outage Analyzer は始まりにすぎません。我らが誇るビッグデータプラットフォーム、独自開発の相関関係検証機能と異常検出アルゴリズム、クラウドとサードパーティの Web サービスに関する問題の直感的な可視化などの強みを基礎に、即座に解決に結びつくような新世代 APM が今後も続々と誕生するでしょう」

Outage Analyzer は、世界最大で最も利用されている APM SaaS プラットフォームである Compuware Gomez ネットワークの英知の集結を活用しています。世界中のインターネットで 1 日に 80 億の割合で集められた計測値が、優れた Web アプリケーションパフォーマンスの提供に真剣に取り組んでいる企業の役に立っています。アプリケーションパフォーマンスの問題が、企業のコードに

起因するのか、あるいはサードパーティのサービスが原因なのかを見極める作業は、この上なく簡単になりました。

Compuware APMは、Web、非Web、モバイル、ストリーミング、クラウドアプリケーションといった様々なアプリケーションのパフォーマンス最適化を実現する業界屈指のソリューションです。エンドユーザー体感に基づき、ユーザーが利用するブラウザから、クラウドを通じてデータセンターにいたる、アプリケーションデリバリー・チェーン全体の統一ビューを提供します。

コンピュウェアは、全世界で4,000以上の顧客企業が存在し、Gartner『*Magic Quadrant for Application Performance Monitoring (APM)*』において、「リーダー」に位置づけられています。詳しい報告書はこちらから参照できます：<http://bit.ly/q5jKi7>（英文のみ）

コンピュウェアは、Twitter、Youtube、Facebook からも情報を配信しています。

- ・<http://twitter.com/compuware>（米国本社アカウント：英語）
- ・http://twitter.com/compuware_japan（日本コンピュウェアアカウント：日本語）
- ・<http://www.youtube.com/user/Compuware>（米国本社アカウント：英語）
- ・<http://www.facebook.com/Compuware>（米国本社アカウント：英語）

■ コンピュウェアコーポレーションについて

コンピュウェアは、‘The Technology Performance Company’として、IT が問題なく稼働し、ビジネスに貢献するための、ソフトウェア、エキスパート、ベストプラクティスを提供します。コンピュウェアのソリューションは、全世界のリーディングカンパニーが IT を最大限活用できるように支援しています。これらのリーディングカンパニーには、フォーチュン 500 上位 50 社のうち 46 社や、米国の Web サイト企業上位 20 社のうち 12 社が含まれています。

- ・米コンピュウェアコーポレーション <http://www.compuware.com>（英文）
- ・日本コンピュウェア株式会社 <http://compuware.co.jp/>

■ お問い合わせ先

- ・報道関係の方

日本コンピュウェア株式会社広報事務局（株式会社ジャパン・カウンセラーズ内）

TEL: 03-3523-8210、Email: compuware@jc-inc.co.jp

- ・Compuware APM ソリューションをご検討の方

日本コンピュウェア株式会社営業部代表

TEL: 03-5473-4531、Email: marketingjapan@compuware.com

※記載されているすべての製品名および会社名は各所有者の商標です。